

令和05年度 第1回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月13日 午後03時40分～午後05時40分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 5名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。  
また、生活安全課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について  
令和5年1月から4月末までの  
(1) 刑法犯の認知・検挙状況  
(2) 交通事故発生状況  
(3) 生活安全相談受理状況、少年補導及び保安事案取扱状況  
(4) 110番通報入電状況  
等について説明した。
- 2 協議会からの意見要望に対する取組結果について  
(1) 「財産を自己管理している高齢者への対策について」  
ア 日野市老人クラブ連合会の集会における防犯講話  
イ 防犯ボランティアに対する協力要請  
ウ 防犯キャンペーンを通じた広報啓発活動  
エ コンビニエンスストア、自治体、南多摩薬剤師会と連携した取組  
オ 二次被害防止対策団体及び自治体に対する特殊詐欺に関する情報発信活動  
等を実施した。  
(2) 「高齢者の子ども世代に対する啓発活動の推進について」  
ア 防犯ボランティアや町内会等の自治会活動  
イ 行政機関や管内企業と連携した職員及び従業員向けの防犯講話  
等を実施した。  
(3) 「子供が犯罪に巻き込まれたり、加担したりしないための対策について」  
ア 「#闇バイト」の勧誘手口  
イ 子ども向けの防犯ブザーの活用  
ウ 防犯アプリ「デジポリス」の紹介・斡旋  
等について講話を実施した。  
(4) 「防犯ブザーの正しい使い方の指導について」  
ア 教育委員会や各学校と連携した、学校主催の生徒や児童、その保護者に対する防犯講話  
イ 防犯ブザーの正しい使い方をはじめ、変質者や連れ去り等の被害に遭わないための行動等の啓発活動を推進している。  
(5) 「メールによる情報配信について」  
引き続き、市内で発生した「犯罪発生情報」や犯罪を未然に防ぐための「防犯情報」をタイムリーに提供する。  
(6) 「登下校時の見守り活動について」  
子どもの安全確保に向けた対策として  
ア 登下校時の見守り活動  
イ 教職員を対象とした不審者対応訓練  
ウ 学校の非常通報装置・防犯カメラ設置などに関する助言や指導を実施した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
警察署における様々な窓口業務の中で、「警務課」、「交通課」及び「生活安全課」に焦点を当て説明し、より良い窓口業務について意見を求めた。  
(1) 警務課の窓口業務  
ア 電話受理・来庁者受付  
イ 警察証明  
ウ 開示請求等

- エ 各種手数料の徴収
- オ 遺失物取扱い
- (2) 交通課の窓口業務
  - ア 運転免許証記載事項変更
  - イ 運転免許証取消申請
  - ウ 駐車禁止等除外標章交付申請
  - エ 道路使用許可、駐車許可等
  - オ 通行禁止道路通行許可
  - カ 駐車違反者の対応
  - キ 放置違反金の再交付
  - ク 取締り要望
  - ケ 他府県での違反者(オービス)の出頭連絡
  - コ 車庫証明

(3) 生活安全課の窓口業務

- ア 古物商
- イ 探偵業
- ウ 警備業
- エ 風俗営業等
- オ 銃砲刀剣類等所持

2 警察署協議会からの意見要望等

協議会委員でも、窓口の受付時間が午前8時30分から午後4時30分までであることを初めて知った者がほとんどで、車庫証明の手続が電子申請で完了できることや運転免許証の返納を警察署でできることについても知らない委員が多かった。委員であってもこのような状況なので、住民に向けた広報活動を実施して周知してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

|     |                        |
|-----|------------------------|
| その他 | 令和5年度第2回会議は、令和5年9月開催予定 |
|-----|------------------------|

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第4回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年02月07日 午後01時30分～午後03時45分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 5名

内容

会議に先立ち、副署長、交通課長、生活安全課長の出席について各委員からの了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の情勢について  
令和4年中の「刑法犯認知状況及び検挙状況」、「交通事故発生状況」、「生活安全相談受理状況、少年補導状況及び保安事案取扱状況」、「110番通報入電状況」等について説明した。
- 2 令和4年度第3回会議において出された「自転車を巡る諸課題」に対する意見要望の取組結果
  - (1) 自転車利用安全五則を周知させるための自転車講習等の継続について  
小学校、中学校、高等学校においてスクエアストレート方式の交通安全教育や交通安全講習を実施したり、日野交通安全協会や日野地域交通安全活動推進委員の協力を得て、街頭における自転車ストップキャンペーンを実施し、自転車安全五則の広報活動を推進した旨を説明した。
  - (2) 自転車の取締り強化について  
早朝午前7時台から午前8時台を中心として、主に通勤・通学途中の自転車利用者を対象に指導及び取締りを推進している旨を説明した。
  - (3) 歩行者専用、自転車専用の通行帯整備について  
現在の日野署管内の「自転車専用レーン」の設置状況や歩行者専用道路の設置状況について説明し、今後の整備予定道路等について説明した。
  - (4) 電動キックボードについて  
7月1日から法改正される電動キックボードは、今後日野市内でも実証実験が予定されていることから、日野警察署において、電動キックボードの業者を招致し、説明会及び試乗会を実施した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
特殊詐欺及び「子ども」に対する犯罪対策の推進状況について説明し、効果的な方策等に関する意見を求めた。
  - (1) 日野市内の特殊詐欺被害発生状況  
日野市内の詐欺被害の発生状況、手口、被害者年齢層について説明した。
  - (2) 各種詐欺被害の流れについて  
オレオレ詐欺、還付金詐欺について、被害に至るまでの経緯について説明した。
  - (3) 「子ども」に対する犯罪被害状況について  
「子ども」に対する前兆事案の認知件数、行為別内訳、発生場所及び被害者の性別、年齢等について説明した。
  - (4) 特殊詐欺と「子ども」に対する犯罪の撲滅に向けた取り組みについて
    - ア 防犯アプリ「デジポリス」の有効活用  
最新の特殊詐欺情報や「子ども」に対する前兆事案情報など犯罪発生状況をリアルタイムで受け取れることから、あらゆる機会を活用して普及促進していく旨を説明した。
    - イ 自治会、防犯ボランティアとの連携  
日野市内の各自治会や、日野防犯協会をはじめとする防犯ボランティア団体と連携して、キャンペーン等を通じた市民への呼び掛けや、防犯講話などを推進していく旨を説明した。
    - ウ 行政機関との連携  
日野市役所や学校・日野市教育委員会などと連携し、市が主催する高齢者の体操教室など、あらゆる機会を通じた広報啓発を推進していく旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 高齢者の特殊詐欺対策として、病院の待合室等での対策を実施してほしい。
  - (2) 高齢者の詐欺被害防止のため、高齢者の「子ども」や孫世代に対する被害防止対策の啓蒙を推進してほしい。

(3) 「子ども」に対する犯罪対策は、地域社会の見守りが必要である。共働きの家庭が多いので、朝夕は、高齢者を見守り隊として指定してはどうか。

[その他の意見要望等]

なし

その他

次回の会議は令和5年6月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

| 令和04年度 第3回 日野警察署協議会 議事概要  |                               |     |                     |
|---|-------------------------------|-----|---------------------|
| 開催日時  | 令和04年11月08日 午後02時30分～午後04時30分 |     |                     |
| 開催場所  | 日野警察署 講堂                      | 出席者 | 協議会委員 9名<br>署長ほか 5名 |
| 内 容   |                               |     |                     |
| <p>会議に先立ち副署長、警備課長、交通課長の出席について各委員からの了承を得た。</p> <p>[業務説明]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 管内の情勢について<br/>本年9月までの「刑法犯認知状況及び検挙状況」、「交通事故発生状況」、「生活安全相談受理状況、少年補導状況及び保安事案取扱状況」、「110番通報入電状況」等について説明した。</li> <li>2 令和4年度第2回会議において出された「各種災害時における対策」に対する意見要望の取組結果 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 警察の活動状況の発信について<br/>商業施設において防災フェスを開催し、地域安全パレードや日野市防災訓練において災害対策広報活動を推進した旨を説明した。</li> <li>(2) 警察の取組について<br/>警視庁震災警備総合訓練において、震災発生時における日野警察署の各種態勢の確認、要救助者の救出訓練及び署員に対する管内の災害危険箇所や災害警備の重要性についての教養を実施した旨を説明した。</li> <li>(3) 日野警察署ホームページを利用した広報啓発について<br/>今後の災害訓練や各種活動を随時公開していく旨を説明した。</li> <li>(4) 日野警察署の非常電源の設置について<br/>非常用発電装置を屋上に設置完了し、今後は、太陽光パネル等の自家発電設備を設置し運用していく旨を説明した。</li> </ol> </li> </ol> <p>[警察署の業務に関する意見等の聴取]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 署長から協議会への説明内容<br/>自転車を巡る諸課題について説明し、効果的な方策等に関する意見を求めた。 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 自転車事故の発生状況<br/>日野市内の自転車が関与した人身事故発生状況、年齢層別、事故態様別及び時間帯別について説明した。</li> <li>(2) 自転車交通ルールの周知徹底<br/>基本ルール、歩道通行可能な場合、車道における通行方法、禁止行為及び取締りについて説明した。</li> <li>(3) 新たなモビリティに対応するための道路交通法改正<br/>電動キックボードの種類、今後の道路交通法改正点について説明した。</li> <li>(4) 今後の取組方針 <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 自転車の交通事故防止対策<br/>各種交通安全教室、広報啓発活動の推進、取締りの強化について説明した。</li> <li>イ 新たなモビリティ<br/>交通規制の見直し、実践的な交通安全教育の推進、広報啓発活動による周知を図る旨を説明した。</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>2 警察署協議会からの意見要望等 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 自転車安全利用五則を周知の上、今後も自転車の安全教育を継続してほしい。</li> <li>(2) 車と自転車がお互いに安全に走行できるよう道路の規制を推進してほしい。</li> <li>(3) 電動キックボードの規制、取締り強化を実施してほしい。</li> </ol> </li> </ol> <p>[その他の意見要望等]</p> <p style="text-align: center;">なし</p> |                               |     |                     |
| その他   | <p>次回の会議は令和5年2月開催予定</p>       |     |                     |

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

| 令和04年度 第2回 日野警察署協議会 議事概要   |                               |     |                     |
|--|-------------------------------|-----|---------------------|
| 開催日時   | 令和04年08月23日 午後02時30分～午後04時30分 |     |                     |
| 開催場所   | 日野警察署 講堂                      | 出席者 | 協議会委員 7名<br>署長ほか 5名 |
| 内 容  |                               |     |                     |
| <p>会議に先立ち副署長、警備課長、地域課長の出席について各委員からの了承を得た。</p> <p>[業務説明]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 管内の情勢について<br/>本年6月までの「刑法犯認知状況及び検挙状況」、「交通事故発生状況」、「生活安全相談受理状況、少年補導状況及び保安事案取扱状況」、「110番通報入電状況」等について説明した。</li> <li>2 令和4年度第1回会議において出された「巡回連絡に関する取組」に対する意見要望の取組結果 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 若手警察官の指導育成について<br/>巡回連絡のスキルアップを目的として、警視庁本部主管の「巡回連絡きずな塾」を日野警察署で開催し、知識、能力の向上に努めた旨を説明した。</li> <li>(2) 昼間帯の不在宅に対する措置について<br/>「巡回連絡カード」と併せて「巡回連絡とその趣旨を記載した資料」、「巡回連絡に来たが不在だった旨を記載したパトロールメモ」を郵便受け等に投函し、警察官が訪問したことが分かる措置を実施している旨を説明した。</li> <li>(3) 巡回連絡カードの情報更新について<br/>適宜巡回連絡カードの情報更新を実施している旨を説明した。</li> <li>(4) オートロックマンションの巡回連絡要領について<br/>原則として居住者から立ち入りの承諾を得られた世帯に対してのみの訪問を実施しているが、マンション等の管理人や管理会社、あるいは居住者等に対し、事前に巡回連絡の実施の承諾が得られた場合は、そのまま継続して各居住者方を訪問して、巡回連絡を実施している旨を説明した。</li> </ol> </li> </ol> <p>[警察署の業務に関する意見等の聴取]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 署長から協議会への説明内容<br/>各種災害対策について説明し、効果的な方策等に関する意見を求めた。 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 日野市の概況<br/>日野市内の地形、河川の状況及び河川が氾濫した場合の浸水想定区域について説明した。</li> <li>(2) 災害発生時の日野警察署の体制<br/>災害発生時における日野警察署の体制及び災害発生時に備えての普段の訓練状況について説明した。</li> <li>(3) 災害に備えた他機関との連携<br/>災害発生時には、国土交通省、日野市役所をはじめ、各種民間団体等と連携を図り対処することを説明した。</li> <li>(4) 日野市民等に向けた啓発活動<br/>日野市内の商業施設等における災害対策についての啓発活動の状況及び市内小学校等において継続的に実施している災害対策の教養・合同避難訓練について説明した。</li> </ol> </li> <li>2 警察署協議会からの意見要望等 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 災害発生時、市民等に対し、警察の活動状況等を随時発信してほしい。</li> <li>(2) 日野警察署の書類等の管理を浸水しない上層階で保管することはできないか。また、警視庁全体でデジタル化を推し進めてほしい。</li> </ol> </li> </ol> <p>[その他の意見要望等]</p> <p>なし</p> |                               |     |                     |
| その他  | 次回の会議は令和4年11月開催予定。            |     |                     |

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月07日 午後02時45分～午後04時45分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 5名

内容

会議に先立ち副署長、交通課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の情勢について  
本年4月までの「刑法犯認知状況及び検挙状況」、「交通事故発生状況」、「生活安全相談受理状況、少年補導状況及び保安事案取扱状況」、「110番通報入電状況」等について説明した。
- 2 令和3年度第4回会議において出された「日野市内の交通安全対策」に対する意見要望の取組結果
  - (1) 自転車ナビラインについて  
車道走行時における自転車の誘導帯について、自転車が進行すべき方向を明示したもので、自転車路用者及び自動車の運転者に対し分かりやすく周知し、実効性を高めるためのものである旨を説明した。
  - (2) 自転車の事故について  
管内における自転車が関与する交通人身事故の発生状況及び各種防止策について令和3年中及び令和4年1月から同年4月までの自転車が関与する交通人身事故の発生状況について説明した。また、小、中学校や高校における自転車安全教室等の実施状況について説明した。
  - (3) ゾーン30について  
ゾーン30は幹線道路等に囲まれた住宅地全体に交通規制や安全対策を実施し、安心して生活できる区域をつくることを目的としている施策であり、管内におけるゾーン30の設置場所や規制状況について説明した。  
また、広報用ポスター・リーフレット等を地域の掲示板に掲載したり、キャンペーン活動時に配布して、管内住民等に広報している旨を説明した。
  - (4) 取締り活動ガイドラインの周知について  
各種キャンペーン時に取締り活動ガイドラインについて記載されたリーフレットの配布を行うなど、広報啓発活動を実施している旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
巡回連絡に関する取組について説明し、効果的な方策等に関する意見を求めた。
  - (1) 巡回連絡の目的等  
巡回連絡の目的、根拠及び警察官の巡回連絡実施状況について説明した。
  - (2) 巡回連絡の実施要領及び実演  
巡回連絡の実施要領、実施回数について説明を実施し、駐在所員が巡回連絡を実演をした。
  - (3) 巡回連絡カード  
巡回連絡カードの記載要領及び巡回連絡カードの保管状況について説明した。
  - (4) 巡回連絡における懸案事項
    - ア 若手警察官の育成  
若手警察官の巡回連絡における知識や技能向上に向けた取組施策について
    - イ コロナ禍における巡回連絡  
コロナ禍においても災害、有事の際に重要な活動であるため、マスク着用、消毒の徹底、対人距離の確保、非接触等、感染防止対策を徹底して活動している。  
また、接触を避けるためにインターホン越しでの会話の実施や、面接の際にもチラシ等を活用して、短時間で実施している旨を説明した。
  - (5) 巡回連絡の実施状況  
令和3年1月から令和4年4月までの巡回連絡実施状況について説明した。
  - (6) 巡回連絡実施における好事例及び感謝事例の紹介
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 今後も若手警察官の指導を継続し、コロナ対策も実施した上で地道な巡回連絡活動をお願いしたい。
  - (2) 昼間帯に面接できなかった場合には、パトロールメモ等を投函すると、警察官が

- 巡回連絡に来てくれたことが分かるので実施してほしい。
- (3) 記載から10年以上経過したり、家族構成等、記載事項に変更がある場合もあるので繰り返し巡回連絡を実施し、情報を更新してほしい。
  - (4) オートロックマンションやアパートの巡回連絡はどのように実施しているのか教えてほしい。

[その他の意見要望等]

なし。

その他

次回会議は令和4年8月開催予定。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年03月08日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 5名

内容

会議に先立ち副署長、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内情勢について  
令和3年中の「刑法犯認知状況及び検挙状況」、「交通事故発生状況」、「生活安全相談受理状況、少年補導状況及び保安事案取扱状況」、「110番入電状況」等について説明した。
- 2 令和3年度第3回会議において出された「特殊詐欺被害根絶に向けた取組」に対する意見要望の取組結果
  - (1) 知らない電話番号からの電話には出ない対策の推進  
高齢者宅に対し、注意喚起を行うとともに、特殊詐欺の電話を撃退するために有効な自動通話録音機の設置を推進した。
  - (2) 「お金」、「キャッシュカード」、「暗証番号」の3つのキーワードを基にした広報活動の推進について  
高齢者と触れ合う機会が多い地域包括センター、自治会や各種キャンペーンを通じて防犯講話や広報活動を実施した。
  - (3) 日野警察署とJ：COMで作成した映像の病院や市役所等での活用について  
日野警察署副署長がJ：COMの取材を受け、令和4年1月27日に放映された内容のDVDを各所に配布し、依頼した。
  - (4) ATMにおける警察官の警戒について  
無人ATMにおける警戒配置を継続して実施しており、昨年は9件、本年は既に3件の被害を未然防止している。
  - (5) 学校等に対する被害防止の注意喚起や、加害者とならないような講話等の推進について  
コロナ禍であることから、学校の視聴覚資材を借用したオンラインにより教室に在る学生に対して、特殊詐欺の受け子等、安易にこれらの犯罪に手を染める行為が、自らの将来にいかにか影響を及ぼすか、実例を交えて諭すなどの活動を推進した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
日野市内の交通安全対策について効果的な方策等に関する意見を求めた。
  - (1) 高齢者が事故に遭わないための対策  
コロナ禍においてもショッピングセンター等、人が集まる場所での短時間の安全教育やキャンペーン等の実施促進。
  - (2) 子供を守るための施策  
道路管理者との通学路合同点検、横断歩道付近のボラードの設置及びスクールゾーンにおける安全対策や取締りの強化。
  - (3) 自転車利用者に対する対策  
自転車利用者への指導、小学生を対象とした自転車実技教室や街頭での広報啓発活動の推進。
  - (4) 交通規制対策
    - ア 日野署管内におけるゾーン30の規制の推進  
生活道路における歩行者及び自転車利用者の安全確保。
    - イ 交通規制の見直し  
車両の安全な走行のため車線や道路標示の見直しを行う。
    - ウ 物理的デバイスによる歩行者の保護  
交差点等においてポストコーン等の設置を促進し、物理的に安全なゾーンを設けて、車両による歩行者の巻き込み事故防止対策の推進。
  - (5) 各種取締り活動
    - ア 速度取締り指針に基づく取締り
    - イ 取締り重点箇所
    - ウ 飲酒運転取締り

- エ 駐車違反取締り活動ガイドライン
- (6) 今後の課題
- 電動キックボード利用者に対する安全教育や取締り
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 今後も地道な活動をお願いします。
- (2) 自転車のマナーについて学校等において安全教育を推進していただきたい。また、警視庁のホームページ等でアピールしていただきたい。
- (3) ゾーン30における明確な表示、取締りを強化していただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

次回開催は令和4年5月予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年12月07日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 8名

内容

会議に先立ち副署長、交通課長、警備課長、生安課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の情勢について  
本年10月までの「刑法犯認知状況及び検挙状況」、「交通事故発生状況」、「生活安全相談受理状況、少年補導状況及び保安事案取扱状況」、「110番入電状況」等について説明した。
- 2 令和3年度第2回会議において出された「防災意識（浸水対策）の向上」に対する意見要望の取組結果について以下の説明を実施した。
  - (1) 防災訓練について  
協議会から意見要望のあった防災訓練の実施について、イオンモール多摩平の森において実施された防災フェスにおいて、防災意識の向上を目的とした広報啓発を実施した。今後の状況をみて、防災訓練を再開していく。
  - (2) 高齢者に対する浸水対策について  
浸水災害時には、「早めの行動」が重要であることから、日野市作成の洪水ハザードマップや当庁災害対策課作成のパンフレットを活用し、広報啓発を実施した。
  - (3) 日野市の浸水想定映像作成について  
映像作成は、現状では難しいことから、日野市とNHKが作成した「平常時からの備えが命を守る」という題名の浸水を想定したパンフレットを紹介した。
  - (4) 日野警察署の移転について  
日野市のハザードマップにおいて、日野警察署が浸水領域にあるが、現状での移転は難しいことから、日野警察署として浸水被害発生時に迅速かつ広範囲な警察活動を確保するために、安全な場所への警察車両の移動訓練を実施した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
「特殊詐欺被害根絶に向けた取組」について説明を行い、効果的な方策等に関する意見を求めた。
  - (1) STOP! ATMでの携帯電話対策について  
警視庁全体での取組であり、無人ATMにポスターを貼り、注意喚起するとともに駅やデジタルサイネージを活用した広報活動を実施していく。
  - (2) 日野警察署員によるATM警戒の実施について  
還付金被害が多発している管内のATMにおいて日野警察署員を配置し、ATM前で通話をしている方や携帯電話を手にATMを操作している方への声掛けを実施している。
  - (3) テレビを媒体とした特殊詐欺被害防止対策について  
ケーブルテレビ「J:COM」に協力を依頼し、ニュース番組内での特集の放送やテロップ表示、特殊詐欺被害の状況の広報を実施している。
  - (4) 犯行ツール対策について  
犯行グループへの対策として特殊詐欺認知時において、利用された電話番号を迅速に特定し、以後の通話を不能にして被害再発防止を実施している。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 知らない電話番号からの電話には、出ない対策の広報を推進してほしい。
  - (2) 「お金」、「キャッシュカード」、「暗証番号」の3つのキーワードを基に、広報活動を実施し、市民に定着させてほしい。
  - (3) 日野警察署と「J:COM」で作成した映像を病院や市役所等の待合室で放映し、活用してほしい。
  - (4) ATMにおける警察官の警戒を継続実施してほしい。
  - (5) 学校等に対し、被害に対する注意喚起はもとより、加害者とならないような講話を実施してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

次回開催は令和4年2月予定

令和03年度 第2回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年10月12日 午後02時45分～午後04時15分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 8名

内容

会議に先立ち副署長、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 本年8月末までの「刑法犯認知件数及び検挙状況」、「指定重点犯罪認知状況及び検挙状況」、「日野署独自の指定犯罪の認知状況及び検挙状況」、「交通事故発生状況」、「生活安全相談受理状況」、「少年補導状況及び保安事案取扱状況」、「110番入電状況」等について説明した。
- 2 令和3年度第1回会議において協議会から出された「交通課の取締り要望」について以下の説明を実施した。
  - (1) 朝夕に通学路を通り抜ける車両の対策について  
市役所と協力し、管内17校中15校の小学校で教育委員会、PTA、学校関係者と連携して通学路の一点検を実施し、路側帯の白線の再塗装、カーブミラーの設置、植栽の伐採等を順次実施している。
  - (2) 歩道上を走行する自転車の取締りの強化について  
交通ルールを守らない自転車の取締りや指導・警告を実施したほか、日野市交通安全協会や地域交通安全推進委員と連携して「二輪車ストップキャンペーン」を実施し、自転車利用者に対し、チラシを配布し、啓蒙活動を実施している。
  - (3) 通勤時間帯における裏路地での取締り強化について  
通勤・通学時間帯の裏路地において交通違反の取締りやスピードを出しやすい路線にて白バイや可搬式オービスによる速度取締りを実施した。また、二日酔いによる酒気帯び運転の取締りも強化した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
「浸水被害に対する防災意識の更なる向上」について効果的な方策等に関する意見を求めた。
  - (1) 日野市洪水ハザードマップについて  
多摩川と浅川の河川氾濫時における洪水被害のおそれがある浸水想定区域が日野市の1/4の領域であることを説明した。
  - (2) 過去の日野市内の被災場所について  
土砂崩れ、日野橋の陥落、交差点の冠水について説明した。
  - (3) 想定浸水深について  
浸水想定区内における電柱、小学校や地区センターに設置した浸水深表示について説明した。
  - (4) 日野警察署の施設について  
日野警察署の他、2ヶ所の交番と4ヶ所の駐在所が浸水想定区域内にあること及び浸水想定時の日野警察署の対策について説明した。
  - (5) 日野警察署の活動について  
日野市主催の水防訓練、官民協同による合同訓練、防災講話等、広報啓発活動について説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 高齢者に対する浸水対策についてのお知らせ等を発出してほしい。
  - (2) 町内会等で実施している防災訓練に積極的に警察も参加してほしい。
  - (3) 浸水想定区域内にある日野警察署の移転を考慮してほしい。
  - (4) 映像等での日野市の浸水想定が理解できるようなものを発出してほしい。

[その他の意見要望等]

特になし。